



会員事業者に聞く

## 会議所活用事例



### cafe&pub-kirikou

代表者：杉山 美穂子  
所在地：山口市熊野町4-23  
ラッキービル1F  
TEL：083-902-2722  
SNS：https://www.instagram.com/cafe&pub\_kirikou  
事業内容：飲食業



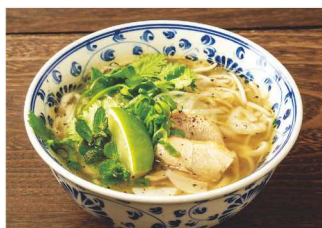
### 活用した制度・事業

起業塾／小規模事業者持続化補助金／「12月、山口市はクリスマス市になる」事業／Chocofuror Yamaguchi!!事業

#### ■ベトナム本場仕込みの味と多国籍料理を楽しめるカフェ居酒屋

cafe&pub-kirikou（以下、キリク）を開業するまで、カフェやアパレルショップ、旅館など職を転々としながらも、ずっと接客に携わっていました。色々を経験する中で「自分でお店をやりたい」という気持ちが芽生え、2017年に起業塾を受けながら開業に向けた準備を進め、2018年に湯田温泉でキリクをオープンしました。

日本では乾麺で提供されることが多いベトナム料理のフォー（米の麺）を生麺でつくっているお店があると知人から聞いて食べに行き、その味に感動してフォーをメインメニューにしよう決めました。山口ではあまり食べられないことにも魅力を感じ、開業前にベトナムに渡って本場の作り方を学びました。



国産米生麺のチキンフォー

#### ■商工会議所で起業の準備、事業参加でお店の広報も

お店をやりたい気持ちはあっても、実際に何をどうすればいいのか、右も左も分からない状態だったので、起業塾に参加していなければ開業できていなかったと思います。開業に向けた計画の策定や、資金繰りについても考えることができました。最後の事業計画書発表会では金融機関の方と繋がれたことも良かったです。

実際に開業してからは、小規模事業者持続化補助金の申請で商工会議所からサポートを受けました。外看板の設置などに活用でき、お店のPRに繋がられたと思います。



補助金を活用した掲げた看板

最近では「12月、山口市はクリスマス市になる。」事業で、20店舗の市内飲食店が参加した「恋するピンチョス2024」という企画に加わってクリスマス期間限定の料理を提供し、ホームページやチ

ラで周知されました。また、チョコレート消費を喚起する事業「Chocofuror Yamaguchi!!」では、市内のチョコレート商品取扱店をまとめたマップに当店が掲載されています。試作を繰り返していたチョコアイスができた頃にマップ掲載の募集がかかっており、申し込みました。商工会議所が発行する媒体に掲載されることでキリクを目にもらう機会を増やせ、来店のきっかけづくりができたと思います。



キリクのメニューが掲載されたパンフレット

#### ■もっと“キリクらしさ”を、他店との差別化を図る



出窓に飾られたFETISH CLUBのクラフトビール缶

最近では、個性的な見た目やコンセプトに共感して、下松市にあるFETISH CLUBのクラフトビールの取り扱いを始めました。ランチをきっかけに来店される方が多いのですが、夜も美味しいお酒と料理を楽しめることを広めたいです。厳選した原材料と丁寧な仕込みでつくっているキリクのフォーは現地に負けない美味しさです！それだけでなく、ベトナム以外の料理、グラタンなども美味しいのでぜひ一度味わっていただきたいです。また、音楽イベントの継続や、ベトナム雑貨の販売等も考えており、やりたいことは盛りだくさんです。

開店時はこだわりを全面に出していたからか「入店しづらい」と言われ、あえて自分のお店らしさを抑えて多くの方が来やすいようにしていたところがあります。しかし、外食人口の減少や原価高騰、新規店の増加など生き残りの競争は激しくなる一方です。これからは「キリクらしさ」を出して唯一無二の価値を提供していきたいと考えています。